

海津市橋梁長寿命化修繕計画

1 長寿命化修繕計画策定の目的

1) 背景

- ・海津市が管理する道路橋は現在 1,844 橋あり，供用開始後の年数から高齢化橋梁が増大する。
- ・このような背景から，今後，増大が見込まれる橋梁の修繕・架替えに要する経費に対し，可能な限りのコスト縮減への取り組みが不可欠である。

2) 目的

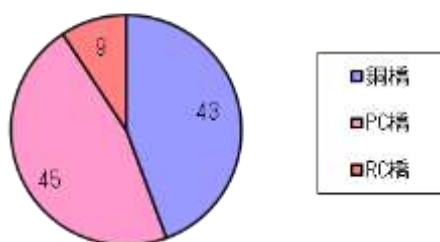
- ・道路交通の安全性を確保するために，これまでの対症療法的な対応から計画的かつ予防的な対応に転換を図り，橋梁の長寿命化及びコスト縮減を図る。
- ・地域の道路網の安全性・信頼性を確保する。

2 長寿命化修繕計画の対象橋梁

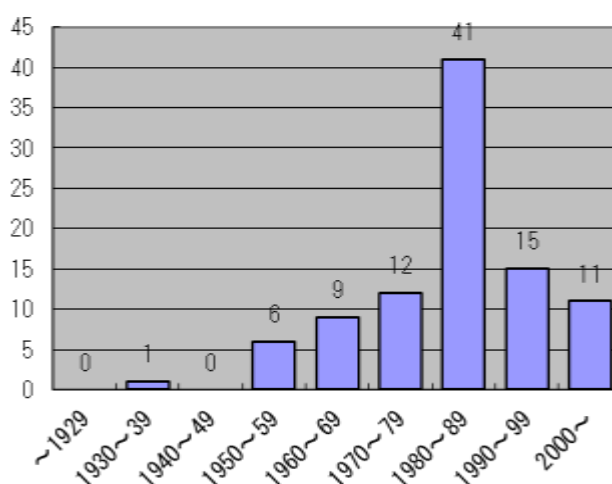
- ・海津市が管理する全橋梁 1,844 橋について橋梁長寿命化修繕計画を策定する。

	橋長15m以上	橋長15m未満	計
全管理橋梁数	96	1,748	1,844

海津市 橋種内訳



海津市 架設年次別橋梁数



3 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

1) 健全度把握の基本的な方針

健全度の把握については、橋梁の架設年度や立地条件等を十分考慮して実施するとともに、岐阜県橋梁点検マニュアルに基づいて定期的な点検を実施し、橋梁の劣化損傷状況から健全度を把握する。

2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋梁を良好な状態に保つため、日常的な維持管理としてパトロールを実施し、劣化損傷の把握に努める。

4 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

健全度の把握及び日常的な維持管理を行うことにより、予防的な修繕等の実施を徹底する。このことにより、修繕・架替えに係る事業費の大規模化及び高コスト化を回避し、コストの縮減を図る。

5 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

今後 10 年間の計画は、海津市道路橋梁維持管理計画の通り。

6 長寿命化修繕計画による効果

修繕・架替えに要する経費については、今後 50 年間で対症療法的な補修等であれば 15.4 億円必要であったものが、長寿命化修繕計画を策定することにより 11.5 億円（▲3.9 億円）となり、約 26%の縮減が見込まれる。

7 計画策定担当部署

海津市役所 建設水道部建設課

TEL 0584-53-1425